



市立大川診療所の起工式 (市長のくわ入れ)

今月のよみ

- 1日 南国物産観光展 (大阪)
- 3日 節分
- ◆ 市内PTA研究公開 (折多小)
- 4日 立春
- 5日 旧元日
- ◆ 工場敷地測量
- 6日 市職員採用試験
- 8日 針供養
- 9日 倉津燈台竣工式
- 上旬 青年団研修視察
- ◆ 中島先生講演会
- 12日 国民金融公庫貸付面接
- 14日 えびす祭
- 18日 女子青年究修会 (高ノ口)
- 中旬 青年団出水ブロック研修会
- 20日 コンクリートブロック魚礁沈設
- 23日 高松川漁協総会
- 24日 県下一周駅伝 (南日主催)

○ として保存しましょう

二月四日は立春、暦の上で春がきて、寒さはまだまだきびしく、すべてのことにじゅうぶんに注意ください。

衣 十一月なかばごろから着通したオーバリーや、背広などは、ずい分ほりを吸っているために、なんとなくくたびれた感じになります。こんなとき、簡易クリーニングをすると、見違えるほどきれいになるものです。まず二十分ぐらい日にあて、

棟ではこりをすっきりたたきだし、ブラッシュをかけます。次にえりやそで口の上をこれにベンジンでふきとり、全体の上をこれに、アンモニア液をふくませてしぼった布で、さつさとふきとるようにします。全体をふきあげたら、仕上げのアイロンをかけます。

食 寒いときのおそうざい、つくりはなかなかたいへんですが、暖房用の火を利用して、煮まめや、つくだ煮をつくっておくと便利です。

くらしのシオリ

また、豚のスネ肉など、安い肉を丸のまま買い、水としょう油を半々にした割合で煮込み、一時間ほどとろ火で煮込み、さめてからうす切りにして、食べられるようにつくっておきます。割合しょう油のなかに、しょうがのりす切り少しと、長ネギ一

本ぐらい入れて煮ると、香りと味が出ておいしくなります。これはパンにも、またごはんのおかずとしてもよく、煮汁の方は、チャーハンの味つけなどに使うと、たいへんおいしくできます。

住 押し入れをせいとんしたとき、どこか一カ所、乱れカゴが一つは入るくらいの空間を、つくっておくと便利です。ことに手ぎまな住まいの場合、ちらかした部屋に、不意の来客を迎えたりしたとき、さつさとしまい込めるし、就寝前にじゃまになるものを納めることもできます。

霜どけや雪どけで、舗装してない道は、どろんこ道になります。雨の中やどろんこ道をはいはれた靴は、一日で晴天十日間はいたのに相当すると、いわれるくらいですから、どろんこ靴はなるべく早く手入れておきましょう。

まずどろをよく落とし、ぬるま湯でかたくしぼったきれいでよくふき、新聞紙をまるめて靴の中に入れ、日陰でかわかします。

健康管理 春さきから五月までは、ハンカの流行期だそうです。ハンカは肺炎や中耳炎などの、合併症を起こすところ、病気で、幼児にはとくに注意しましょう。

○

赤瀬川に皮革工場を誘致

敷地一六〇アールで今年中に完成



(工場ができる赤瀬川の予定地)

話が進められていた九州皮革工業株式会社の設立登記を終わり、今年中には赤瀬川に同工場が完成することになりました。ここにその経過と計画の概況をお知らせします。

根市にせひ、ということを出発したのであります。

工場誘致はご存知のとおり、お隣の出水市でも四カ年かかっても失敗した、というように、いろいろな障害があるものです。当阿久根市においても、多少の障害はありましたが、しかしみなさま方の力強いご援援によって、わずか一年た

見とおしも明るい革製品

我が国で始めての一貫工場

従業者も工場が動き始めるころは三二名ですが、それから七カ月には九六名となり、一四カ月目には一九〇名に増加し、第二期計画が完成すると、三〇〇名の大世帯となります。

できるようになりなす。このように、皮をなめして製品までつくるような、一貫作業の工場はわが国でも初めての試みであり、各界から注目されています。

製品も最初は月産、甲革一六〇枚、底革一六〇枚、馬皮一〇〇枚、豚皮五〇〇枚、靴一〇〇〇足で始まり、一年後には、月産甲革七五〇枚、底革五〇〇枚、馬皮二〇〇枚、豚皮三、〇〇〇枚、靴七、五〇〇足を目標にしています。

用は年間約一千七百五十万足といわれていたましたが、近年消費ブームの波にのって、現在ではその三〇%増の、二千五百万足といわれています。

二期計画が完成すると、靴はもちろんジャンパー、ランドセル、カバンなどのあらゆる革製品も

最近の調査によりますと、わが国の靴の需要数は、昭和三〇年を一〇〇とすると、三一年は一二四、三二年は一五五、三三年は一九八、三四年は二六二、三五年は実三

ずの十二月二十七日、九州皮革工業株式会社の設立登記を終わり、赤瀬川の字海平に同工場を建設することにになりました。

場所は牛見頭の敷地を少し回つた先の方で、敷地はひとまず一六〇アール(一町六反)を購入する予定です。

資本金は最初、市や市内有志の方々および東京側の出資により三千万円とし、一億円の運転資金などは、開発銀行や地元銀行から融資を受けます。工場の大きさは第一期工事として、建物二千七百平方メートル(八二〇坪)を建て四千万円をもつて、ドイツ製機械なども入れる予定です。

この工場は前にも説明しましたとおり、皮をなめして靴や革具類など、最終製品までつくる、他に例のない一貫作業でありますので、経費面においても、ひじょうに有利になりますし、わたくしどもの周囲におこっている生活様式の変化は、革を衣類の方面に大いに利用してゆくでしよう。

また当市にとりまして、多数の従業者を吸収しますので、現金収入にもなりますし、それにより市内の消費ものびることでしょう。一定年数を経ると、固定資産税もは入ります。

これで出水市、川内市にくらべひけめを感じていた阿久根市も、工業都市への足がかりができ、さらに進展する基礎ができました。

この工場は前にも説明しましたとおり、皮をなめして靴や革具類など、最終製品までつくる、他に例のない一貫作業でありますので、経費面においても、ひじょうに有利になりますし、わたくしどもの周囲におこっている生活様式の変化は、革を衣類の方面に大いに利用してゆくでしよう。

また当市にとりまして、多数の従業者を吸収しますので、現金収入にもなりますし、それにより市内の消費ものびることでしょう。一定年数を経ると、固定資産税もは入ります。

鹿・宮・熊本県の中心地

工場誘致問題は前から取り上げられ、いろいろ検討されてきたのですが、当阿久根市は、工業用水や敷地などの立地条件で、とうてい不可能だろうと、なかばあきらめていました。

しかし現在畜産を積極的に奨励しているのは、わが阿久根市および鹿児島県だけでなく、宮崎県や熊本県も同様であります。この三

県のと殺場から産出される牛馬皮数は、昨年度において三万五千枚におよび、とくに豚皮は一五万枚にも達しています。

したがってこれらの皮を原料とする皮革工場を、南九州に建設することは極めて有利であり、阿久根市はこの三県の地理的中心地として、好適地と考えられます。

この点に着目した丹宗市長は、昨年の一月知人の松原商店(サルベージ会社)の桑原社長と会い、皮革工場の将来性とその建設計画を話し合い、ではその工場を阿久

国道は建設ラッシュ

三九年度までには全部補装

昨年当市に建設省の国道事務所を誘致しました。

このために阿久根市周辺の国道の整備舗装工事は、目に見えて進み、ただいま西目地区は、建設ラッシュに湧き、三九年度までには全国道が舗装されます。

国道事務所を誘致

みなさん国道をバスで鹿児島まで行かれた方は、どなたも阿久根市周辺の国道整備が、もっともおこなわれていると、感じておられたことでしょう。



(機械力を使って突貫工事)

新町の立体交差も、三六年度までにはできる予定でしたが、国鉄の方が鹿児島本線を復線にするか、電化するかの基本方針が立っていませんでした。しかし最近になり、鹿児島本線は電化はするが復線にはしない、という基本方針が決つたので、立体交差の高さはばがきままり三九年度には完成することになっていきます。

踏切はすべて立体交差

大川附近は三つの案

南の方は現在建設しつつある大川島までの整備を、今年の三月までには終わり、三九年度はこの部分を舗装します。また同年度中に大川の長迫入口附近までの整備を終わり、そうして三九年度までに逐次整備と舗装をすませ完成してゆきます。

大川と尻無附近は、今のところまだ確定はしていませんが、三つの案で研究されています。すなわち、海岸をそのまま通る案と、現在の線を少し修復してゆく案と、

した。

この事務所が開設するとすぐ国道の整備が始まったわけですが、ただいま高之口・飛松・大川島地区はカーブをなおし、はばを八メートルにひろげたり、側溝をつくらせたりして、建設の砂じんがもうもうと立ちこめ、やがて来る完成へのよろこびを秘めています。

この地区では、大川島に県直営の護岸工事が始まって、防潮堤をつくりつつあり、飛松では部落共同納骨堂と墓地公園が、塩屋岡にできつつあります。また飛松地区は、鹿児島県本線の踏きよが低く大雨のたびに浸水していたので、二つの踏きよを大きくして路線を二メートル上げる工事が国鉄によつて急がれています。

現在、橋より内側に新設する案があります。建設省としては、海岸は災害を受ける率が多いので、なるべく避けたい方針ですが、近いうちにはつきりすることでしょう。

尻無の先の踏切は、立体交差されてそのまま現在の線とは別の山ぎわを通り、西方の三十番附近でふたたび立体交差して、現在の路線に復してゆきます。

建設後は管理事務所

北の方も新町の立体交差ができて、着工される予定です。おこなな改良場所は、陳之尾坂附近のカーブを直線におとし、折多小学校横のカーブもひどいので、現在の路線より外側を大曲りさせます。併井の踏切も立体交差になり三九年度までにはこちらも補装工事で終わります。

ただいま赤瀬川の養学校入口の附近の国道横に、三二アールの敷地を開いています。ここには今年三月までに、コンクリートの国道事務所ができることになっています。

今まで国道の管理は、国の委託を受けて、県が行なっていました。が、これからはこの国道事務所が管理することになっていきます。阿久根の国道事務所も建設省の出先機関として、西方から米之津の黒井までを管理し、この事務所も永久的に残ることになっています。

保育所に

あずけたい方へ

三月の下旬になると、小学校にあがる子どもたちが、保育所を出ますので、欠員がでます。

ただ今市福祉事務所では、二月二十八日まで、保育所に入所したい希望者の申請を受け付けていますので、早目におとどけください。

(保育所名と定員)

市立協本保育所(協本)

幼児五五名・乳児五五名

市立大川保育所(大川)

幼児五五名・乳児五五名

私立連華保育所(栄町)

幼児六〇名

私立阿光保育所(本町)

幼児六〇名

保育料は

生活保護世帯 無料

母子世帯 一〇〇円

市民税の均等割だけを納めている世帯 三五〇円

市民税を三百円以上五千円まで納める世帯 四五〇円

市民税を五千円以上納めている世帯 六〇〇円

所得税を納めている世帯 一二五〇円から一四七〇円

乳児の場合はいろいろあります。

退職所得は別計算 山林所得は別計算

安くなる市民税

このほど地方税法が改正されて今年の市県民税から、少しその計算方法が変わることになりました。これは地方税の自主性をつよめ、税負担を合理化するとともに、とくに申告制度に重点をおいたものです。そのおもな改正点を説明します。

申告制度を法律によって定め、前の年の所得が給与所得だけであった人や、生活保護者などを除いて、全部の人が原則として申告せねばならないことになりました。もしこの申告をしなければ、基礎控除以外の控除は、すべて認められなくなりまして。

阿久根市の場合、いままでは総所得金額から基礎控除を引いた額を、課税標準としていましたが、改正によって総所得金額を、総所得・退職所得・山林所得の三つに分けて、税額を算定することになりました。

この退職所得や山林所得を、どうして別々に課税するかと申しますと、退職所得はまとめて一時に支給されるのが普通です。したがっていままでのように、これをその年に生じた他の所得と合算して課税すると、累進税率が適用されますので、退職所得金を何年かにわたって、分割支給されたらと想定

した場合にくらべ、大へん不利になっていたのです。

また山林所得も退職所得と同じように、長い間いろいろの経費をつかい管理して、大きくなし、やっと現金化されるものであります。さらにその収入財源の立木や木材は価格の変動がいちぢるしいという特殊性があるので、他の所得と合算すると、はなはだ不合理を生じていました。この不合理をなくしこれらの人々に対し、優遇措置がとられたおかげです。

いままでは青色申告した人だけに認められていた事業専従者控除を、全部の事業所得者にまでひろげられ、給与所得にも控除額が引き上げられました。

納税義務者本人が、身体障害者

・老年者・寡婦または勤労学生である場合は、市の条例によって、それぞれ納税義務者について、控除されるようになりました。

市民税はいままで、市民税所得額を課税標準にしていましたが、こんどの改正によって、総所得金額から雑損・医療・社会保険・生命保険・扶養・基礎控除をした額を課税標準にします。

このように改正されましたのでこれに該当する方々は、税金が軽くなることでしよう。しかしなんといっても、申告して始めてこれらの特点が認められるのですからぜひ申告だけはおすませてください。市の税務課では、各地区を回って申告を受け付けましたので、おすみのこととは思いますが、お忘れの方でもあれば、ぜひ三月二十日までに、申告をすましてください。

創立25周年

阿久根農業高校

県立阿久根農業高等学校は、今年で農道創立以来二十五周年を迎えます。ただ今同校ではきたる二月の十七・十八・二十日の三日間にわたって、その記念行事を盛大に行なうよう準備を進めています。計画としては、十七・十八日は文化祭で、家庭科・農学科・土木科・活花・花卉・書道の展示会や音楽会・舞踊・演劇・パゼーなどを、二十日には亡師、亡友の慰霊祭や記念式典、祝賀会などが行なわれる予定です。

なお同校では、PTA会員や同窓生のみならず、協賛会員として進んで参加されるよう希望しています。協賛会費は一人三百円で、二月五日までに同校に申し込んでください。



成人式

1月15日は成人式、市内で488人(男239人、女250人)の人々が大人の仲間入りしました。



木佐木野に公衆電話

—8530番—

木佐木野は戸数20戸の野田村内にある飛地であります。ここの徳田林太郎さんの家に農村公衆電話ができました。

これで同部落はもちろん野田村の川平部落などもひじょうに便利になりました(喜びの橋田光子さんと徳田節子さん)



消防出初式

今年は消防タンク車の入魂式のつごうで、例年より少しおくれて、1月16日に出初式が阿中校庭で行なわれました。

26分団672名による、観閲、ポンプ操法、市中パレード—放水が行なわれ、各団分団や団員が表彰されました。



「春よ来い、早く来い」

もういくつねると一年生

春・春・春の上では一足先きに春がやって来ました。今月も下旬になると、どこかに春がのぞき、やがてほんとうの春がしのび寄ることでしょう。

今春から小学校にあがるお子さまがたはいかがですか、もう指折り数えて楽しみに、またどこか不安な気持ちで、毎日を通しておられることでしょうか。

この機会をうまくつかんで、入学前の子どもともに、小学校という集団生活の第一歩を、順調にそよして楽しくふみ出させるために、よい習慣をつけてやる必要があります。

よい習慣をつけてやることは、子どもたちが大きくなって、社会

生活の上で規則正しい生活を営むための、基礎づくりでもありますので、家庭でじゅう分に指導することが大切です。

つきに入学前にぜひしつけておきたいことを、のべますと、

しつけは愛情で

しつけをする前に、わたくしども親にとつて、注意しなければならぬことは、子どもに対して、頭ごなしにいいつけないことすかならずしつける目的をはっきり示して、愛情をもってさとすことです。

深い思いやりをもって、ぜひ子どもに身につけさせたいしつけと

して、つぎのようなことがあげられます。

☑早寝・早起きの習慣

☑朝晩や食前食後のあいさつの習慣

☑はつきりした返事のできるようになること

☑着物やはき物、用便は、自分でできるようにすること

☑洗面と朝晩の歯みがきの励行

☑食事やおやつ時間をきめて、規則正しい生活をさせます。

☑食事の前用便後の手洗いの励行

☑交通事故などに備えて、ふみ切り、道路の横断などを注意させます。

就学通知書は

とどきましたか

市教育委員会では今年の四月から小学校には入る子どもさんをお母の父兄に、各区分長をつうじて就学通知書をお送りしました。

学通知書をお送りしました。これに該当する児童は、昭和30年4月20日から、昭和31年4月1日まで生れた子どもと、昨年学年に達しながら、病氣その他の理由で、就学を延された子どもさんです。

扶養手当

今年一月一日から、父親のいない子どもに扶養手当がでることになりました。市福祉事務所では、さる十二月から二月の二十八日まで、申請を受け付けていますので、つきにかかせる該当者は早目にお届けください。

☑未婚の母子世帯

☑父と生き別れの母子世帯

☑父が一年以上監護を怠っている母子世帯

☑父が障害年金をうけている世帯

☑生活保護を受けている世帯

☑両親死亡した後、祖父や兄弟姉妹または親族に養育されている児童

右の該当者は満十五才以下の児童で、家族に公的年金をうけていない世帯と、年間収入が十三万円以下の世帯に限ります。

巡回映画

二月の巡回映画の日程が次のとおりになりました。時間は毎夜七時からです。

「最後の日本兵」

「ニュース」

- 1日 野元
- 2日 尾崎
- 5日 大田
- 6日 岡田
- 7日 羽田
- 8日 横手・宮原
- 9日 真野
- 12日 梶
- 13日 木佐木野
- 14日 田代中
- 15日 尾原
- 16日 米次
- 19日 上桑原城
- 20日 大林
- 21日 かし之浦東
- 22日 かし之浦西
- 23日 深田
- 26日 大谷

市政について、ご意見、ご希望、あるいはお困りのことでもございましたら、ご遠慮なくお聞かせください。直接ご返事申し上げますとともに、市報の声の広場でも、お知らせいたします。阿久根市長！



初期消火に威力

消防タンク車を講入

消防出初式当日みなさまにお目見えしたのが、この最新式化学車の消防タンク車です。この車は74万円の国の補助を受けて27万4千円で購入したものです。

この消防車の特徴は、自分で10分間放水できる、3000リットルの水を積み込んでいるので、走りながらでも放水できるし、火事現場に到着すると、すぐ放水消火にあたることのできるのです。

またドライケミカルやゼネレーターという消火器も積み込んでいるので、いままでむずかしかった油類やプロパンガス、電気関係の火災もすぐ消火できます。

名前も空願(くうじゅん)号とつけられました。これは今から200年前ごろ、大火の続いた阿久根を、祈禱によってすくってくれたという、お坊さんの名前をとったもので戦前本町の消防車につけられたこともあり

ました。これは今から200年前ごろ、大火の続いた阿久根を、祈禱によってすくってくれたという、お坊さんの名前をとったもので戦前本町の消防車につけられたこともあり

